



カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
18		<b>【環境マネジメントシステム】</b> ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7						12	13.3	14	15						
19		<b>【環境情報開示】</b> ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ														12.6									
20		<b>【再生可能エネルギーの利用】</b> ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・社屋への太陽光パネルの設置及びエネルギー会社へ供給している。							7.2							13								
21		<b>【天然資源の持続的利用】</b> ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ														12.2	13	14	15						
22	公正な事業慣行	<b>【汚職・贈収賄防止】</b> ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則 第13条④及び第80条⑤等で一部記載。周知はなし。 ・コンプライアンス行動規範「顧客・取引先・競争会社との関係」の項目に明記している。 【予定】コンプライアンスの内容を、朝礼、掲示板等で周知する。																			16	16.5		
23		<b>【公正な競争】</b> ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則 第13条⑩にて一部記載あり。周知はしていない。 ・コンプライアンス行動規範「顧客・取引先・競争会社との関係」の項目に明記している。 【予定】コンプライアンスの内容を、朝礼、掲示板等で周知する。																				16		
24		<b>【知的財産保護】</b> ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・コンプライアンス行動規範「会社・会社財産との関係」の項目に明記している。 ・特許、商標等知的財産権の取得及び管理をしている。 【予定】コンプライアンスの内容を、朝礼、掲示板等で周知する。									8.2				9									
25		<b>【個人情報保護】</b> ・個人情報を適切に管理している	基本	・コンプライアンス行動規範「社員との関係」の項目に明記している。 ・個人情報は基本的に鍵のついた書庫で保管しており、WEBの場合はパスワード付で保管している。 ・特に重要度の高いマイナンバーは特定の人のみで管理している。 【予定】コンプライアンスの内容を、朝礼、掲示板等で周知する。																					16	
26		<b>【紛争鉱物】</b> ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・鉱物の取扱いはなく、該当なし。																					16	
27		<b>【サプライチェーン管理】</b> ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ							5				8		10		12	13	14	15	16	17			
28		製品・サービス	<b>【製品・サービスの安全性】</b> ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・FSSC22000を取得、運用している。 ・商品を適正温度で保管し、発送する際も商品毎に対応した運送便の温度帯で発送している。				3.9										12.4							
29	<b>【品質保証】</b> ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	・FSSC22000を取得、運用している。 ・販売管理システムにて賞味期限を管理し、賞味期限の3分の1(出荷期限)を過ぎた商品は基本的に出荷していない。 ・ロット毎にサンプルを取り、微生物や異物、辛味や香りの検査を実施している。												9										
30	<b>【環境配慮】</b> ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	【予定】環境に配慮した原料を使用した包材に切替える。							6							12	13	14	15					
31	<b>【社会課題解決】</b> ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	・SNSで一部SDGs、食品ロスに関する情報の発信をしている。 ・一部、極力添加物を除いた製品を開発、提供している。 【予定】製品・サービスにおいて社会問題解決に関する内容が無いため、今後取り組む。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																									
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地元農家にわさび苗を供給、生育後、原料として買取を行っている。 ・騒音規制基準に則り、防音対策をしている。また近隣住民から見えないように、防壁を設けている。 【予定】定期的な地域清掃を行う。(月1回)				4									9			11	12			14	15			17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・近隣学校の掲示板に写真ニュースを提供している。 ・平成18年より不定期ではあるが、市に継続的に教育資金として寄付を行っている。 ・近隣施設(日展)への寄付を行っている。 ・近隣学校のバザーへ商品を提供している。 ・学生の職場体験の受入をしている。 ・地域清掃に参加している。				4													11					14	15			17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	・安曇野産本わさび及び西洋わさびを使用した製品の生産及び供給を行っている。													8	9			11	12	13							
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・各職場に品質目標や経営理念を掲示している。														8	9										17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・コンプライアンス行動規範に明記している。 ・食品表示を複数名で確認し、表示違反の予防をしている。 【予定】法令順守の考え方を各部署で確認、再教育する必要がある。 ・コンプライアンスの内容について、朝礼、掲示板等で周知する。																									16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	【予定】担当・専門部署が無い場合、体制の整備を行う。																									16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・食品安全マニュアルにステークホルダーにおよぼす影響を記載し対応している。 【予定】専門部署が無い場合、担当、チーム等体制を整備する必要あり																								16	17	
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・年2回マネジメントレビューを行っている。 ・リスク機会決定シートを作成しリスク管理を行っている。																									16	
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】CSR方針の策定に取り組む。																									16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・原料・資材仕入において、2社以上で購買をしている。 ・製造場所において、協力会社と連携している。事業継続計画は不明。																9			11			13 13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・継続的な、採用、人材教育を行っている。															8	9									17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)